

# 高知大学教育学部附属特別支援学校 第25回教育研究会 ご案内

個々の実態に即応した教育課程の研究と実践（その25）

## 知的障害教育校における育てたい資質・能力を踏まえた授業作り

～個々の実態（発達と障害特性）に適した主体的・対話的で深い学びの展開～

- 期 日 ■ 令和2年2月8日（土）
- 会 場 ■ 高知大学教育学部附属特別支援学校
- 主 催 ■ 高知大学教育学部附属特別支援学校
- 共 催 ■ 高知県教育委員会
- 後 援 ■ 高知市教育委員会  
（申請中） 高知県特別支援教育研究会 高知市特別支援教育研究会



8:30		9:00		9:30		9:40		11:10		11:30		12:10		13:00		13:15		14:45		14:50		16:50		17:00	
受付	開 会 行 事	全 体 会	移 動	公 開 授 業	移 動	分 科 会 (小・中・高)	昼 食	ポ ス タ ー 発 表	分 科 会 (小・中・高)	移 動	公 開 講 演	閉 会 行 事													

- \* 全体会前に体育館にて学校紹介スライドを上映します。（8:50～9:00）
- \* 10:00～15:00の間、学校内事業体 菓子工房hocco sweetsの営業を行っています。
- \* 昼食時に印刷・木工製品、お菓子、野菜等の展示即売を行います。

■ 全体会 ■ 研究の概要について … 研究主任 谷田 育弘

### ■ 公開授業 ■

	学習 集団	教科等	単元・題材名	内容	授業者
小学部	B1 グループ	自立活動 「社会性の学習」	ほしいものをつたえよう	先生と一緒に絵カードのやりとりをして、コミュニケーションの基礎を培う。	石田 明日美 田中 諒平
	B2 グループ		先生や友だちとあそぼう	先生や友だちに注意喚起をし、「お願いします」と伝える。言われたら、「はい」と返事をする。また、2人組で簡単なゲームをする。	石田 明日美 田中 諒平
	C グループ		自分たちで準備をしてあそぼう	必要な道具を借りに行き、自分たちで準備をして遊ぶ。借りに行ったときには「失礼します・失礼しました」や「〇〇を貸してください」など適切なコミュニケーションをとる。	谷田 育弘 稲田 真由
中学部	中1 ・ 中3	作業学習 「ものづくり」	バザーに向けて製品づくりをしよう	ガーデンフェンスや便利椅子、縁台などの定番製品や、ショウガ箱やお菓子の木箱などの受注品を、月曜ものづくり班が小グループに分かれ、協力しながらそれぞれの役割を果たして製作を進めていく。	森 真司 紀ノ國 麻里奈 坂本 尚美 谷本 由依子 二宮 啓
	中2	生活単元学習	来年度の企画をしよう	今年度の「わたしのくみ」商店(中2組農園部・木工部・加工部)の活動及び実績を振り返りながら、来年度の活動計画について話し合い、企画をしていく。	長崎 太一 宮村 真弥
高等部	高1	生活実践学習	学級農園の経営 ～土作りと作付けの準備～	学級農園は、本学級の中心的な学習活動である。作付け、手入れ、収穫～販売と繰り返し活動を続け、2月はジャガイモの作付け前の土作りに取り組み、土通し、堆肥の袋詰めなど、友だちと協力し合いながら活動を進める。	渡邊 治郎 栢野 嘉子
	高2		会社を運営しよう ～洗車、クリーンシート、リサイクル、玩具製作～	生徒が協力し合い主体的に活動できることを目指している会社である。クリーン部・リサイクル部・アーティスト部それぞれの部署に分かれて仕事を行う。	坂井 香代 栗田 勇氣 濱崎 葵
	高3		展覧会を開こう ～開催に向けての作品づくりをしよう～	本学級は医学部と連携し、附属病院内に手芸作品などの展示を定期的に行ってきた。今回は、卒業制作展として新たな作品を制作し、校内にて展覧会を開催する。本時は、それに向けての作品づくりを行う。	宇川 浩之 上村 珠津子 谷 亜由美

■分科会■

	研究協議テーマ	司会者	助言者
小学部	自立活動を中心にした授業づくり 	倉光 志保 氏 高知県教育センターチーフ (特別支援教育担当)	吉井 紀文 氏 高知県教育委員会事務局 特別支援教育課指導主事 寺田 信一 氏 高知大学教育学部 教授 山崎 敏秀 氏 高知大学教育学部 非常勤講師
中学部	中学部段階で育てたい資質・能力と到達目標を明確にした授業づくり ～目標・指導・評価の一体化を目指して～ 	萩森 司 氏 高知市教育研究所 特別支援教育班長	土居 実里 氏 高知県教育委員会事務局 特別支援教育課指導主事 石山 貴章 氏 高知県立大学 地域教育研究センター教授 喜多尾 哲 氏 高知大学教育学部 教授
高等部	育てたい資質・能力を明確にした生活実践学習の授業デザイン ～目標・指導・評価の一体化を目指して～ 	三好 喜久 氏 高知県立山田特別支援学校 主幹教諭	梅原 一道 氏 高知県立高知江の口特別支援学校 主幹教諭 是永 かな子 氏 高知大学教職大学院 教授 松田 弥花 氏 高知大学教育学部 助教

■講演■

主体的・対話的で深い学びの授業づくり～学習評価と授業改善～

講師 **三浦 光哉** 先生

山形大学教職大学院 教授

概要 特別支援教育での主体的・対話的で深い学びに基づいた授業づくりが全国的にも課題となる今、授業の目標や内容、支援の工夫等のご示唆をいただく。また学習評価の在り方や授業改善への活用についてカリキュラム・マネジメントを念頭にご教授いただく。



■会費■ **一般 2,000円 学生 1,000円** \* 研究紀要、資料代含む

■参加申込■ 申込先 高知大学教育学部附属特別支援学校  
 〒780-8072 高知市曙町二丁目5番3号  
 TEL: 088-844-8450 FAX: 088-844-8458 E-mail: ayumi@kochi-u.ac.jp  
 \* 昼食 事前にお申し込みを頂ければお弁当(800円程度)をご用意できます。  
 \* 同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、**令和2年2月3日(月)までにFAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。**なお、当日参加も受付を致します。

■交通案内■

▲JR 高知駅から

土讃線下り 窪川、須崎、いの、宿毛、中村行き(各駅停車をご利用下さい)  
 「朝倉駅」下車、大学正門経由で徒歩10分

▲路線バス とさでん交通

高知駅北口高知駅前バスターミナル1番のりばから乗車  
 Y2～Y6(天王ニュータウン・八田・高岡・宇佐行)  
 「朝倉高知大学前」下車徒歩5分

▲路面電車

「高知駅前」から乗車「はりまや橋」で乗り換え、  
 朝倉または、いの行き、「朝倉(大学前)」下車 徒歩5分

▲車

高知駅から 約20分 高知ICから 約30分  
 いのICから 約5分 高知龍馬空港から 約50分

▲空港連絡バス

はりまや橋観光バスターミナル乗り換え 以降、路線バス、路面電車と同じ



■お願い■ 会場付近は駐車場が少ないので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

■駐車料金について■

当日受付にて無料駐車券を発行いたします。お帰り際には、大学正門でとった駐車券と無料駐車券を合わせてゲートへお通しください。